

早産児の母親の児が入院中と退院後 1 週間の EPDS、赤ちゃんへの気持ち質問票の変化

1. 研究の対象

2018 年 3 月～2019 年 5 月に当院で育児相談外来を受診された方

2. 研究目的・方法

研究目的：NICU を児が退院し、母親が児と一緒に生活する中で母親の心理状態や対児感情がどのように変化したか、NICU 退院後早期に母親の抱える育児不安の内容を調査する

研究期間： 年 月 日（倫理審査承認日）～2019 年 7 月 28 日

調査方法：診療録調査

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢・出産歴・エジンバラ産後うつ病質問票・赤ちゃんへの気持ち質問票など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：大阪市都島区都島本通 2 丁目 1 3 番 2 2 号

電話：06-6929-1221

研究責任者：地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

さくら 9 病棟 氏名 金 由美